

# 全国からの「ふるさと納税」に 心より感謝申し上げます

ふるさと納税とは？

ふるさと納税とは、生まれた故郷や応援したい自治体に寄附ができる制度です。

寄附を行うと、寄附額のうち2千円を超える部分について、所得税と住民税から原則として全額が控除されます。(一定の上限あり)

本市では、寄附した金額に応じた地場産品を返礼品としてお送りしています。

ふるさと納税は私たちのまちづくりを推進しています

ふるさと納税は、本市の地場産品の良さを広く全国にPRし、市内事業者の活性化を図っています。

また、頂いた寄附は子育て支援など、本市のまちづくりに活用しています。全国の寄附者の皆さまから頂いた令和2年度の寄附金額と使い道は左表のとおりです。



令和2年度 寄附金額	4億8,047万円
▼使い道別寄附金額	
雇用政策	3,281万円
子育て支援	9,146万円
移住政策	591万円
地域づくり政策	3,142万円
観光交流	7,791万円
川内駅コンベンションセンター	216万円
感染症対策	1億1,860万円
自治体におまかせ	1億2,020万円

## 令和2年度 人気の返礼品 ベスト3



多くの企業にご協力いただいています

本市を盛り上げるため、返礼品へ多くの事業者の方々が協力くださっています。

9月13日時点では、99事業者にご協力いただき、恵まれた大自然のもと育った豊富な海の幸・山の幸・川の幸や古い歴史を誇り、古から脈々と紡がれる伝統の技による工芸品、この地ならではの素材や知恵を生かした産品などを返礼品として提供しています。

あなたもふるさと納税薩摩川内市を応援しませんか

本市へふるさと納税ができるのは「市外在住」の方のみとなっています。市外のお知り合いに「薩摩川内市を応援したい!」「薩摩川内市が好き!」「薩摩川内市の特産品が気になる!」という方がいらっしゃいましたら、本市のふるさと納税制度やサイトをご紹介ください。「ふるさと納税」を活用して、1人でも多くの方に本市を知っていただき、魅力が伝われば幸いです。

### ふるさと納税するなら

1. ふるさと納税寄附受付サイト  
ふるさとチョイス  
楽天ふるさと納税  
ANAのふるさと納税  
au PAYふるさと納税  
ふるさと一番  
さとふる
2. 郵便振込  
で薩摩川内市を検索  
申請用紙と郵便振込用紙を送付します。問合先までご連絡ください。



## 市内全域に光ファイバを整備しています!

国の補助事業を活用した光ファイバ情報通信網の基盤整備

問合先／本庁情報政策課地域情報G(内線614)

Q. 光ファイバの整備その目的は?

A. 市民の皆さんの情報通信格差を解消し、生活利便性の向上と地域経済の発展を図ります。また、新型コロナウイルス感染症対策の「新たな生活様式」に対応するためでもあります。

Q. メリットは? もっと具体的に

A. 例えば、インターネットを光回線で使用すると、高速・大容量の通信が可能になります。また、安定した通信により、動画配信サービスなどのインターネットサービスを利用することができ、テレワークやウェブ会議など在宅勤務などにも活用できます。

Q. いつから? 今の進捗は?

A. 令和3年度末までを目途に、光回線サービス未提供地域に光ファイバの幹線整備を行うついで、8月から本土地域の一部エリアにおいて、光回線サービスが提供開始となっております。今後は、遅くとも令和4年4月から通信事業者の光回線サービスが順次利用可能となる予定です。

Q. 利用するには?

A. 光回線を利用するには、市民の皆さんから通信事業者へ光回線サービス利用の申し込みが必要で、利用申し込み時期はエリアによって異なりますが、申し込みにより、通信事業者が、最寄りの電柱から各家庭までの引き込み工事を行い、光回線サービスを利用することができるようになります。

Q. 今後の予定は?

A. 通信事業者と連携し、今後の工事の進捗状況にあわせて、個別訪問や市内の携帯ショップおよび家電量販店などにて、チラシの掲載などを行い、市民の皆さまへ周知を図っていきます。



### 【通信事業者および整備エリア】

通信事業者	整備エリア
株式会社 QTnet	本土地域の未提供地域
西日本電信電話株式会社 鹿児島支店	甕島全域

### 整備工事に伴うお願いです

光ファイバ敷設のため、市内各所で通信事業者による工事が行われます。現地調査、電柱改修工事、光ファイバの電柱への添架工事などで、通信事業者および関連会社の車両などの往来が頻繁になり、市民の皆さんにはご不便ご迷惑をお掛けすることがあるかと思いますが、ご理解とご協力をお願いします。